

2020年3月4日
商工中金

商工中金が北陸銀行と協調し、GMPに対応した新工場を建設する 共立物産株式会社様を金融面からサポート

商工中金は、地域の地方公共団体や関係機関等と連携しながら、「地域経済の活性化」や「地域雇用の創造」に貢献する中小企業等を積極的にサポートしています。

商工中金（富山支店）は、北陸銀行と協調し、共立物産株式会社様（本社：富山県富山市、代表者：中島 正樹様）に対して、GMPに対応した新工場建設に必要な資金3億4,000万円のうち、初回支払分1億3,600万円（北陸銀行5,000万円、商工中金8,600万円）を融資しました。今後も、支払時期に合わせて本プロジェクトに必要な資金を両行で協調して対応していきます。

同社は、各種芳香剤や腕時計のベゼル・バンド等の成形、印刷、塗装等を手掛けるプラスチック加工業者です。金型受注から検査、出荷まで一貫して対応し、自動化が困難な多品種小ロットに応える生産体制を構築しています。

今回、同社は、事業の多角化や販路拡大を目指し、化粧品やサプリメント分野に進出するための新工場建設を計画しました。同工場は、品質や安全性を証明する化粧品 GMP 基準に対応するため、クリーンルーム等の設備に加え、同基準に適合した業務プロセスや管理規定を定めることで、品質をはじめ業務の生産性向上も見込まれています。

商工中金は、同社のベトナムや国内工場への訪問等を行い、課題やニーズを共有する V レポートを活用した事業性評価を実施。同社の取組みが地域活性化に寄与するものと考え、北陸銀行と協調して新工場建設に必要な資金を無保証で融資しました。また、別途、既存の借入金を1口にまとめたおすりファイナンスを実施するなど、同社の財務体質強化を図るとともに積極的な事業展開をサポートしています。

商工中金は、お客さまの課題解決に繋がる財務構造改革をサポートしつつ、本業支援を行うことで、中小企業の企業価値向上を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【新工場の概要】

所在地	富山県富山市婦中町広田 5659
構造等	鉄骨造、延床面積 1,140 m ²
完成時期	2020年6月（予定）



【新工場イメージ図】

【共立物産株式会社様の概要】

所在地	富山県富山市婦中町広田 5657	資本金	3,000万円
代表者	中島 正樹様	従業員数	90名（2020年2月現在）
業種	プラスチック加工製造業	設立	1979年4月